

山梨県広報誌「ふれあい」特集号への
広告掲載について
(仕様書)

平成28年2月5日(金)

山梨県 知事政策局 広聴広報課

「ふれあい」特集号(1)



山梨県では、県の事業や施策などを県民の皆さんに知っていただくため、広報誌「ふれあい」特集号を発行しています。

地域経済の活性化と財源の確保を図るため、ふれあい特集号には各号4枠の広告掲載枠を設けて、有料広告を掲載しています。

ふれあい特集号

- ・年4回発行(7/1, 10/1, 1/1, 4/1)
- ・A4判 24ページ フルカラー
- ・311,500部発行
(自治会等を通じて県内の全世帯に配布)

広告効果

「ふれあい」特集号は

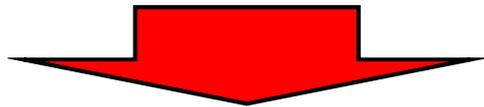
発行部数311,500部

自治会を通じて、山梨県内の全世帯に配布するほか、市町村役場、図書館、病院などの公共機関やコンビニエンスストアに備え付けています。

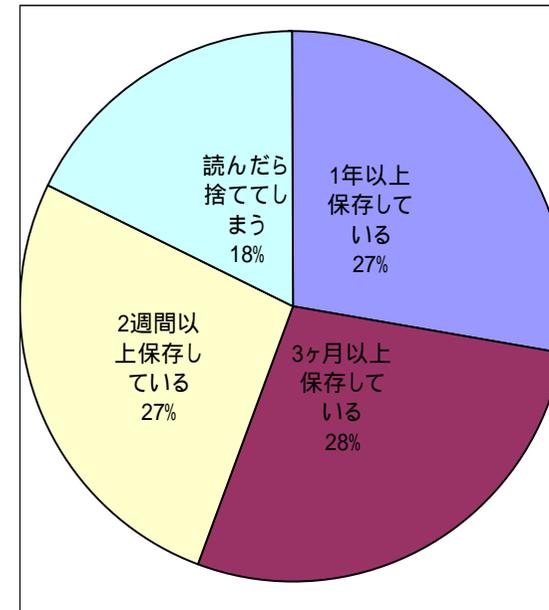
保存性が高い

H21年1月に実施した調査では

- ・1年以上保存しておく人 27%
- ・3ヶ月以上保存しておく人 28%
- ・2週間以上保存しておく人 27%



広範囲に行き渡り、繰り返し読まれるので、
県民の皆さんの目に触れる機会が多く、
広告効果は抜群です。



広告掲載場所(2)

やまなし県政 NEWS

山梨の今、をお届けする情報ページ

経済成長が著しいインドネシアでトップセールス

後 産卸率は、11月21日、24日、観光、産業、学術、文化など、多分岐で本県と交流を深めているインドネシアを訪問し、トップセールスを行いました。

日イ観光交流拡大シボジウムでは本県の観光やインドネシアとの新たな交流事業などについてプレゼンテーションを行いました。また、本県とジョグジャカルタ特別州との交流促進を目的とした友好交流協定を締結しました。

さらに、現地富裕層が中心メンバーになり設立された山梨県産ワイン日本酒などの愛好会「ヤマナシハッピークラブ」との意見交換会に出席すると、官民連携的に山梨をPRしました。

協定書にサインをし、握手を交わす。ジョグジャカルタ特別州投資調整庁長官マック氏と後藤知事

オリジナル商品を通じて織物産地を東京でPR

自 社ブランドの商品を開発、販売している郡内地域の織物産地をPRにより平成24年に新設されたグループ「ヤマナシハタオリトラベル」は、自社ブランド製品を通じて産地の魅力を伝えるプロジェクト活動を展開しています。

10月には、県が主催する産地PR事業の環として、東京青山で期間限定の展示・販売を行いました。来場者は、伝統の技術を生かしながらも現代風にデザインされた傘、ストール、ネクタイ、リネン雑貨などを手に取り、商品の特徴や斬新さを実感していました。

形と色の重なりが楽しめる、幾何学模様でデザインされた傘

ふれあいアンケート&読者プレゼント

今日のプレゼント **なごみ上煎茶**

抽選で**10名**の方に!

アンケート

問1:今年の中で最も関心を持った内容は?
問2:「大村裕さんに特別文化功績賞を授与」(P18)をご覧になった感想や、大村さんとのエピソードがあれば教えてください。
※頂いたご意見の一部は、参考とさせていただきます。

応募方法

アンケートの回答と、次の①-⑤をご記入の上、はがき、電子メール、ファクスのいずれかの方法でご応募ください。

①郵便番号 ②住所 ③氏名 ④年齢・性別 ⑤電話番号

応募先

山梨県広報広聴課「ふれあい読者プレゼント」係
はがき 〒400-8501 甲府市丸の内1-5-1
電子メール koucho@pref.yamanashi.lg.jp
(件名に「ふれあい読者プレゼント」入力)
ファクス:055-223-1525

受付期間 11月31日(日)〈当日消印有効〉
抽選の結果は、当選発表に付させていただきます。
個人情報は、厳格な管理のもとに扱います。

結果発表! 「山梨の冬」あなたのイチオシ

投票のアンケートに寄せられたご意見の一部を紹介いたします。

イチオシ

最も多かったのは、山梨県の郷土料理はうとう。「野菜をたっぷり入れた「ほうとう」は、栄養抜群」(お母市・60代女性)。「干し柿、甲州のからっ風に飲かれておいしく出来ます」(清吹市・50代女性)。その他では、富士川町・十谷地区のみみ料理、富田のうどん、小菅村のおやきなど。

ふれあいの声

「雪をたっぷり富士山」(甲府市・60代女性)。「富士山と忍野八海」(山梨県市・60代男性)。「フルーフ公園からの紅葉」(大月市・40代女性)。「富士山の丘公園から見る夕焼け」(甲府市・50代女性)。その他では、千代田公園、湖東、県立美術館で芸術鑑賞など。

冬の風物詩

ダイヤモンド富士、スキーなど。

友好県省締結30周年を機に より深い交流関係を築く

本 県と中国四川省は、昭和60年に友好県省を締結して以来、教育、文化、スポーツなど幅広い分野で活発な交流を行っています。10月には、四川省からの友好訪問団を迎え、30周年記念式典を開催しました。

式典では、未来を担う青少年同士との交流の機会を増やし相互に理解と信頼を深めること、観光や農業、経済、教育などの分野でも互恵関係を強化し、互恵未来をつくり上げること、両県省間でハイレベルな交流を積極的に深めていくことなどを確認しました。

山梨県と四川省友好県省締結30周年記念式典

高層賓客のより深い交流を確立した県庁文芸部部長(右から3番目)と後藤知事

「輝く女性応援会議」山梨県 女性が輝く社会の実現に向け開催

「輝く女性応援会議」は、女性が活躍できる社会づくりの機運を高めるため、内閣府と地方自治体が協力し、昨年度から全国で順次開催されました。10月には、山梨県が会場となり「地域力×女性力」を軸とした女性活躍推進を応援する各界リーダーによるパネルディスカッションが行われました。また、内閣府の武川厚子現女共同参事官長による「すべての女性が輝く社会を目指して」と題した基調講演に、多くの来場者が熱心な耳を傾けていました。

印刷の活動から新たな視点で意見交換するワキタリスター



県の出来事のページに2枠の広告枠があります

その他(1)

1.掲載する広告のサイズ

掲載する広告のサイズは縦50mm×横180mmです。

ただし、連続する2枠を使用することで、縦100mm×横180mmの広告を掲載することも可能です。(裏表紙分のみ)

2.広告原稿について

掲載する広告の原稿は、広告掲載取扱事業者または広告主が作成し、掲載する広報誌発行日の45日前までにデータ入稿してください。

3.広告の内容等

掲載することのできる広告の内容は「山梨県広告事業掲載基準」によるものとします。

4.掲載の範囲

広告を掲載するのは紙で配布する広報誌のみとし、県ホームページに掲載するPDF版には広告を掲載しません。